

御中

日本特殊塗料株式会社
塗料事業本部

ウレタン塗膜防水材

プルーフロンPM-V20G工法 標準施工仕様書

【プルーフロンバリュー仕様 密着工法2.0mm厚】

【プライマー：プルーフロン塗り替え用プライマー トップコート：プルーフロンGRトップ】

<下地：FRP防水面>

工程	材料の調合	施工方法	可使時間 (23°C)	使用量 (kg/m ²)	施工間隔 (23°C)
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> 旧塗膜（FRP）、表面をサンディング（耐水サンドペーパーP150）を行い、アセトン（シンナーAC）拭きして下さい。 ゴミ、ホコリ、泥等を完全に除去し、油脂類は、シンナーで清掃して下さい。 施工後、硬化前に降雨が予測される場合は施工を行わないで下さい。 下地が乾燥していることを確認して次の工程に入つて下さい。（含水率9%以下、PH9以下） 				
プライマー	プルーフロン塗り替え用プライマー 12kg	刷毛ローラー	—	0.10~0.12	2時間以上 6時間以内
防水層	プルーフロンバリュー 主剤 5kg 硬化剤 15kg	金ゴテゴムベラ	40分以内	1.40	18時間以上 72時間以内
防水層	プルーフロンバリュー 主剤 5kg 硬化剤 15kg	金ゴテゴムベラ	40分以内	1.40	18時間以上 72時間以内
トップコート	プルーフロンGRトップ A液 15kg B液 3kg プルーフロンGRトップシンナー 0~3.6kg	刷毛ローラースプレー	4時間以内	0.20	歩行可能 24時間以上 養生期間 48時間以上

注意事項

- 施工にあたっては、カタログ及び、製品ラベルに記載の注意事項をよく読んでご使用ください。
- 上記仕様に記載の数値は、標準的なものであり、素地の状態、形状、施工条件、気象条件などにより、多少の幅が生じます。
- 気温5°C以下、湿度80%以上での施工は避けてください。屋外施工では翌日までに、降雨、降雪が予想される場合の施工は避けてください。
- 材料は直射日光を避け、室温5°C以下、30°C以上にならない屋内に保管してください。
- できるだけ皮膚に触れないように取り扱っていただき、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋などの保護具を着用してください。
- 換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 溶剤系塗料の場合は、引火性がありますので、取り扱いの際は火気に充分ご注意ください。
- 材料の付着した布やウエスなどは、自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 多液型塗料の場合は、電動攪拌機で充分に攪拌し、硬化不良にならないようご注意ください。
- その他に関しては、カタログ記載の注意事項をご参照ください。